令和四年九月鹿ノ台川柳教室　優秀句

お題「えらいこっちゃ」播本英二選

えらいこっちゃ当たりましたよジャンボくじ　よう子
七針も顔縫う怪我と知る電話　郁子
六感にビシリと鋲をさす浮気　正清
お盆過ぎえらいこっちやでお正月　幸男
夢の中早く来てねと妻が呼ぶ　広子
阿波踊りえらいこっちやと囃し立て　幸男
おおげさに言って近所のご注目　ちさと
また減ったＡＴＭと路線バス　アキラ
とどめさす多臓器不全医者の声　充
どこまでも続くインフレ秋の風　登美
子の反論想定外の良い意見　乃り子
香典の桁をうっかり書き違い　広子
えらいこっちゃいまさら知らぬとは言えぬ　えいじ
団塊の葬式増えて焼き場待ち　アキラ
秀　三人目できた赤ちゃん双子だと　充
軸　通夜葬儀故人と喪主を取り違え　英二

お題「ユーモア」（連記）奥村義雄選

十センチリニアに乗って宙にうく　ちさと
ユーモアをたっぷりつめて布袋さま　正清
ライバルの軽いしゃれにも含む針　よう子
ユーモアで心の重さ捨てて行く　基弘
堅物の上司ユーモア理解せず　登美
ユーモアも必須子供に受ける為　えいじ
ユーモアが当てつけとなるオヤジギャグ　幸男
センスない芸人たちの悪ふざけ　英二
洒落きいた話上手に引き込まれ　きよな
ユーモアを解せぬ彼に困ったな　仁史
思い出せない名前クシャミと共に出た　乃り子
ユーモアはお呼びではない裁判所　アキラ
雨ごいに馬を連れ出す宮司さん　充
国越えてユーモア繋ぐチャップリン　哲子
ユーモアは無敵世界を丸くする　広子
秀　寂聴の説法の場に笑い声　郁子
軸　プーチンに贈る犬よりユーモアを　義雄

お題「ささやか」八木哲子選

発泡酒止めてビールを買って飲む　英二
遠まわり百歩かせがす歩数計　正清
レトルトの三割引をひとり食う　ちさと
落ち着ける場所です狭い台所　よう子
日日節約たまにちょこっといいお肉　きよな
放棄畑うれたゴーヤの写真とる　正清
ささやかに自分史飾るエピソード　義雄
粗酒粗肴口では言えど豪華版　充
幸せは憂いなき日々それだけで　よう子
ささやかな夕食の膳灯が丸い　郁子
西行庵わずか一間をみ吉野に　アキラ
ささやかに妻へ抵抗です無口　広子
ささやかな嘘に癒やされ母が逝く　郁子
心にも時に水やり薔薇を買う　ちさと
秀　ささやかを秘伝のたれにちょっと足す　哲子
軸　秋の花けなげに待って庭に咲く　きよな

お題「打つ」（共選）伊藤基弘選

蕎麦を打つ道具揃えて蕎麦は出ず　義雄
心打つ記事に温もる今日の幸　登美
胸を打つ言葉ひとつで人救う　えいじ
はずかしい波打ち際に好きと書く　哲子
心の傷手打ちで全て流せない　正清
新築に子はかすがいをうっておく　よう子
簡単に相槌打って荷が重い　仁史
へこたれた鞭うちながら立ち直る　きよな
悦びも衝立邪魔なハイタッチ　よう子
ライバルもひらめいたのか膝を打つ　広子
見た目より打たれ強いのおかげさま　哲子
末っ子の打たれ強さの性根見る　英二
初七日はひとり黙って石を打つ　郁子
清貧に生きて胸打つ句をあまた　義雄
秀　頭打ち初心に帰る繰り返し　基弘
軸　白黒を打って陣取る知恵比べ　正清

お題「打つ」（共選）川崎ちさと選

もんどりを打って世界に丸をかく　乃り子
退職後男こぞって蕎麦を打つ　基弘
白黒を打って陣取る知恵比べ　郁子
こころ打つ絵画ひっそり無言館　哲子
末っ子の打たれ強さの性根見る　幸男
心の傷手打ちで全て流せない　よう子
頭打ち縮む身長３センチ　きよな
ライバルもひらめいたのか膝を打つ　登美
蕎麦を打つ道具揃えて蕎麦は出ず　仁史
打つ杭も打たれる杭も頑固者　よう子
へこたれた鞭うちながら立ち直る　広子
簡単に相槌打って荷が重い　英二
ありったけの思いを込めて打つお鈴
初七日はひとり黙って石を打つ

秀　新築に子はかすがいをうっておく　正　清
軸　和太鼓のフォルティッシモに秋祭り　ちさと

推薦十句　田中　薫選

えらいこっちゃ当たりましたよジャンボくじ　よう子
三人目できた赤ちゃん双子だと　充
また減ったＡＴＭと路線バス　アキラ
言い訳にユーモアあって騙される　よう子
ユーモアは無敵世界を丸くする　広　子
誕生日孫がじいじにチョコ一つ　基　弘
心にも時に水やり薔薇を買う　郁　子
和太鼓のフォルティッシモに秋祭り　ちさと
退職後男こぞって蕎麦を打つ　乃り子
守るより打つのが好きな草野球　えいじ

＊九月投句課題吟より作者名を伏せての選です

評　課題が明るいこともあって明るく楽しい句が多く、リアル句会なら盛り上がりますね。題に対してなるほどと思わず相槌を打ちたくなる句を選ばせていただきました。奈良県大会や、奈良新聞大会など誌上大会にもチャレンジしてみてください。田中　薫

十月オータムフェスタ公開句会

十月十七日（月）いきいきホール
開場十三時　投句締め十三時十五分
司会 アキラ　受付・脇取 乃り子　哲子

＊互選句書き出し　幸男　郁子
「ついつい」互選　「まだ」（連記）えいじ
「昭和」登美　「歩く」（共選）充　広子
各二句　自由吟　自選二句

＊勉強会時に句箋十二枚をお持ち帰り下さい